

弘前大学食料科学研究所
第4回 サイエンスカフェ

「食」に なりにくい食事

2月21日(日)

10:30~12:00

場所 カフェ・デ・ジターヌ古川店

参加費無料

「弘前大学食料科学研究所 サイエンスカフェ」は、
青森市役所柳川庁舎1階にある弘前大学食料科学研究所の教員や
関連の研究者が話題を提供しつつ、
みなさんと食品研究など身近な科学について語り合う場です。

研究者と参加者が同じテーブルでコーヒーを飲みながら
気軽に話せる場を目指しています。
科学に親しんでいただくとともに、
科学に関するみなさんの疑問にわかる範囲でお答えします。
第4回は当研究所准教授の永長が話題提供者となり、
食品によるがん予防の
可能性についての話題を取り上げます。



イベントページ公開中！

[https://www.facebook.com/
events/1659959464268551/](https://www.facebook.com/events/1659959464268551/)



永長(なが) 一茂(ひろさき) (弘前大学食料科学研究所准教授)

略歴

平成15年3月、金沢大学大学院自然科学研究科博士後期課程修了後、約2年間のポスドクを経て、平成17年3月、金沢大学薬学部助手となる。同助教を経て平成26年4月から現職。現在は主にがん予防食品の探索などの食品機能性研究を行っている。

中井 雄治 (弘前大学食料科学研究所教授)



～弘前大学食料科学研究所について～

弘前大学食料科学研究所は、平成25年3月に青森市役所柳川庁舎内に設置されました。平成26年4月には教授2名・准教授2名の合計4名の教員が揃い、本格的に活動がスタートしました。多様な青森県産農林水産物から新たな生理機能を見出し高付加価値化することや、三方を海に囲まれた青森県の特徴を活かした水産資源の利活用による地域振興と新産業創出、道南地域も含めた津軽海峡圏の連携による「北日本におけるグローバル食の成長戦略拠点形成」を通じた地域振興を目指して研究活動を行っています。



日時 2月21日(日) 10:30～12:00

場所 カフェ・デ・ジターヌ古川店

<http://cafe-gitanes.com/>

青森市古川1-1-5

参加費 無料 ※ドリンク代別途

募集人数 先着10名様(申込順)

※駐車場はございません。
公共交通機関、またはお近くの
有料駐車場をご利用ください。

食品にがん予防効果はある？

巷に氾濫する「がん効く」といわれる食品の数々。一方で増加し続けるがん患者。これらの食品は、何を根拠に「がん効く」と主張するのでしょうか。食べると本当にがんにならないのでしょうか。今回のサイエンスカフェでは、がんになりにくい食事はあるのか、あるならばどのようなものなのかを、一緒に考えましょう。

参加お申し込み

お申し込みは参加希望者全員の氏名、電話番号を明記の上メール、FAX、もしくはフェイスブックイベントページにてお申し込みください。FAXをご利用の方は下記に記載の上、送信ください。

E-mail jm5027@hirosaki-u.ac.jp FAX 017-781-7071

<https://www.facebook.com/events/1659959464268551/>

	参加者氏名(必須)	電話番号(必須)	FAX 番号またはメールアドレス(任意)
1			
2			
3			

お問い合わせ先：弘前大学 食料科学研究所 〒038-0012 青森市柳川2-1-1
TEL 017-763-5027/5028 <http://www.ifs.hirosaki-u.ac.jp>